

令和5年5月1日（月）

「授業は真剣勝負！」・・・その先に真の学力が・・・

今週は、皆さんに、「授業は真剣勝負！」についてお話しします。

私はかつて、中学生の理科の指導をしていました。

担当する生徒たちが変わっても、いつも生徒たちと約束していたことが、次の3つであり、この「授業は真剣勝負！」の考えのもとになっています。

- 1 観察・実験の際、楽しく協働して取り組み、悪ふざけを絶対にしないこと
- 2 誰かが発表したとき、どんな内容でも絶対に笑わず、真剣に耳を傾けること
- 3 常に「なぜ、どうして？」と自分で考える癖（くせ）をつけること

この3つを守ってくれた生徒たちは、3年間で学ぶことを楽しむことができるようになっていき、数値で見える学力（テストの結果等）も向上していきました。

さて、今の皆さんは、授業中の自分を客観的にみて、どうですか？

人の話に真剣に耳を傾け、自分の考えをもつように努めていますか？そして、学んだことを自分の力でできるか確かめているでしょうか？

授業は、真剣に取り組む事で教科の内容の面白さにも気付く事ができます。ぜひ、先生方と一緒に「授業は真剣勝負！」しましょう。

【学力の一つの方向性として・・・全国学力・学習状況調査について】

（毎年、国語、数学の2教科、理科と英語が3年に一回実施されます。今年は英語も）
先月の18日に全国学力・学習状況調査が実施されました。日本において、小学6年生、中学3年生の段階で必要とされる力がどの程度定着しているのか調べるために全国で調査が実施されます。この調査で出題されるような問題を解けるようになることは、これからの時代を生きていくためにも大切です。1、2年生の皆さんも、ぜひ、問題を見る（解く）ことをおすすめします。もちろん3年生も振り返りをしましょう。

下のURL、二次元コードから問題や正答、解説を見ることができるので、時間のあるときにぜひ検索して、実際の問題にチャレンジしてみましょう。

（URL）<https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>

※ 国語等で著作権の関係により、一部省略されている問題もあります。

二次元
コード

